



STELLANTIS

www.stellantisinfotainment.com

アルファ・ロメオ・トナーレ
マルチメディアシステムユーザーマニュアル V1.0

日本語

はじめに.....	- 3 -
注記、操作方法および一般情報.....	- 4 -
一般の特徴.....	- 7 -
メディアモード.....	- 17 -
ラジオ(チューナー)モード.....	- 19 -
電話モード.....	- 20 -
アンドロイド・オートとAPPLE Carplay.....	- 28 -
コンフォートモード.....	- 31 -
カメラとサラウンドビューカメラ.....	- 32 -
舞台設定.....	- 36 -
関連サービス.....	- 58 -
ホモロゲーション.....	- 66 -
その他のホモロゲーション参照.....	- 68 -
技術データ.....	- 71 -

はじめに

車のオーディオシステムは、乗員室の特徴、特にフロントパネルのデザインに合わせて設計されています。

以下に使用方法を記載します。注意深く読み、常に手元に置いておくことをお勧めします(例:グローブボックスなど)。

情報・エンターテインメントシステムは、運転手や助手席の乗員が簡単にアクセスできるように設計されています。操作パネルは前面のグラフィックディスプレイから簡単に見つかり、使いやすいです。

盗難防止を強化するため、この装置には元の車両でのみ使用できる保護システムが備わっています。

注記、操作方法および一般情報

サイバーセキュリティとデータ保護

車両のオーディオシステムは、ISO/SAE 21434の道路車両サイバーセキュリティ開発に関するガイドラインと原則に従って設計・製造されています。システムは保存・保護します(ただし、以下に記載された記録を未知または信頼できない個人や第三者と共有しません):

- ユーザープロフィール情報(例:氏名、電話番号)
- 携帯電話識別番号
- モバイルデバイス識別子
- アドレス帳連絡先(電話帳)
- 通話履歴
- メディア再生の歴史
- 設定とユーザーの設定

- セッションキーやキー生成パラメータなどのセキュリティ関連の認証情報です。

このシステムは、機密データを保護しプライバシーを維持するための堅牢なセキュリティメカニズムを備えています。

- 個人を特定できる情報は強力な暗号化アルゴリズムで暗号化されます。
- セキュリティ関連の認証情報は、ハードウェアの改ざん防止区域に保存されています。
- アクセス制御機構は不正アクセスを防ぐために用いられます。

道路安全

車を始動する前に、システムのさまざまな機能に慣れておきましょう。

使用前にシステムの説明書をよく読んでください

警告

運転中は常に安全に注意を払い、ハンドルに手を置いてください。この車両のマルチメディアシステムの機能使用に関する全責任およびリスクはあなたにあります。マルチメディアシステムは安全に使える場合にのみ利用してください。そうでなければ、重傷や死亡を伴う事故が発生する可能性があります

警告

大音量で運転するのは危険です。クラクションや救急車のサイレンなどの背景音が聞こえるように音量を調整してください。

受け入れ条件

旅の途中、受付条件は常に変わります。その山や建物、橋の存在によって受信が妨げられることがあります。特に送信機から遠く離れている場合はなおさらです。

注意

交通情報やDABアナウンスは、選択した音量よりも大きな音量で再生されます。

ケアとメンテナンス

システムが完全に機能していることを確認するために、以下の注意点を守ってください:

- ディスプレイは傷や液体、洗剤に敏感です。ディスプレイは、表面を損傷する可能性のある尖った物体や硬い物体に接触してはいけません。掃除中にディスプレイを押さないでください。
- 液体が体内に入らないようにしましょう。これにより取り返しのつかない損害が生じることがあります。

警告

前面のベゼルとディスプレイは、柔らかく清潔で乾いた静電気防止布で拭きましょう。洗剤や研磨剤は表面を傷つける可能性があります。ベゼルやディスプレイの清掃にはアルコール

ルや類似の製品は使わず、掃除中はシステムを電源オフの状態にしてください。

マルチメディア機器:対応する音声ファイルとフォーマット

このシステムは、USBフラッシュドライブ(USB)や携帯メディアプレーヤー(iPod)から以下の拡張子とフォーマットでファイルを再生できます。

- .mp3(8 – 320 kbps)
- .wma(8 – 320 kbps)
- .wav
- .flac
- .alac
- .ogg
- .m4a

ポータブルメディアプレーヤー(iPod)やBluetoothソースの場合、システ

ムはUSBソースから以下の拡張子やフォーマットの動画を再生できます。

- .mp3(8 – 320 kbps)
- .wma(8 – 320 kbps)
- .aac
- .flac
- .alac

ポータブルメディアプレーヤー(MTP)では、以下の拡張子とフォーマットのファイルを再生できます：

- .mp3(8 – 320 kbps)
- .wma(8 – 320 kbps)
- .flac
- .alac

また、USB、iPod、Bluetooth®などのすべてのソースから以下のプレイリストフォーマットも再生可能です：

- .m3u
- .pls
- .wpl

このシステムは、以下の拡張子やフォーマットでUSBソースからの画像を表示できます：

- .jpeg
- .jpg
- .png

応じています。このシステムは128GBを超える機器をサポートしていません。

データ型	最大ファイルサイズの制限
画像	32MB
音声	256 MB

注：接尾辞が大文字でも小文字でも違いはありません。このシステムは、以下の拡張子やフォーマットでUSBソースからの画像を表示できます：

- .JPEG
- .JPG
- .PNG

注意：システムはFAT16、FAT32、FATフォーマットのUSBデバイスに対

一般の特徴

センタートンネルの制御装置

ノブの下の中央トンネルには回転ノブがあり、プレスや旋盤の種類によって異なる機能を持っています。



戦闘	機能
ロングプレッシャー	無線システムのオン・オフを切り替える。
スクロールホイール	音量を上げるために前進させる。後ろ向きに動かして音量を減らします。

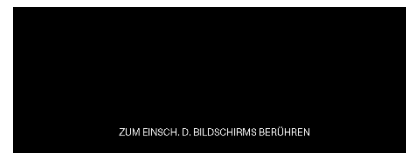
ショートプレッシャー	ミュート機能を有効にしたり無効にしたりしてください。
------------	----------------------------

注意: ラジオシステムのオン・オフを切り替えると、システムは動作状態(ラジオオン)とスリープモード(ラジオオフ)を切り替えます。

画面上のヒント

ユーザーがホームページの「画面をオフにする」ボタンを押すと、ラジオは約5秒間オンスクリーンタップモードに入り、次の画面が表示されます。

。



5秒後、システムは画面オフモードに入り、完全に黒い画面を表示します。

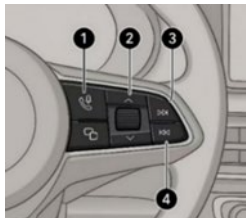
通常の見出しに戻るには、画面のどこかをタップするだけです。

ステアリングホイールの操作ボタン
ステアリングホイールの図326には、最も重要な操作パネルがあります。システムの機能が彼らの制御を容易にする。

場合によっては、ボタン押しの時間(短押しまたは長押し)に応じて選択さ

れた機能が発動します。以下の表
を参照してください

ステアリングホイールの操作



画面が点灯しているときのSWCボタンの挙動:

ボタン	戦闘	ショートプレッシャー	ロングプレッシャー
電話/音声コマンドボタン(1)		音声セッションがアクティブでない場合: 通話機能がない場合にのみ音声認識を有効にします。 通話管理機能中は音声認識が無効化され、通話管理機能のみが利用可能です。	
		音声コントロールを有効にし、外部オーディオデバイス(Apple CarPlay®/Android Auto™)を接続している場合: SiriやGoogleアシスタントを終了します。	アクティブな音声セッションと外部オーディオデバイス(Apple CarPlay®/Android Auto™)を接続している場合、Siri/Googleアシスタントを終了し、新しいSiri/Googleアシスタントのセッションを開始します。
		音声コントロールが有効でなく、外部オーディオデバイス(Apple CarPlay® / Android Auto™)が接続されている場合は、Apple CarPlay® / Android Auto™のページに移動します。	音声セッションがアクティブでなく、外部オーディオデバイス(Apple CarPlay® / Android Auto™)が接続されている場合は、Apple CarPlay® / Android Auto™のページにアクセスしてSiriやGoogleアシスタントを有効化してください。

スクロールホイール – ボリュームコントロール (2)	音量を1段階増減します	
サーチフォワード(3)	AM/FMラジオでは「Auto Seek Up」が演奏されます。 ラジオではDAB が次の局に切り替わります。 リスト内で、次に利用可能なメディアタイトルに移動します。	
	メディアで次に利用可能なメディアタイトルへと 移ります。	メディアでは 早送り機能が作動します。
逆探索(4回)	AM/FMラジオでは「Auto Seek Down」が流れています。 ラジオではDAB が前の局に切り替わります。 リスト内で、は以前の利用可能なメディアタイトルに切り替わります。	
	メディアでは、以前の利用可能なメディアタイト ルに切り替えます	メディアではクイック巻き戻し機能が起動します

無線機がRadio Off/Screen Off/Screen Tipsの状態にあるときのSWCキーの挙動:

状況	スクリーンの状	ラジオ・オフ	画面上のヒント	スクレンオフ
戦闘	タッチスクリーンイベント	画面上のアクションはありません	画面が点灯する。(すべてのメニュー、ウィジェットなどを含むフルOPです)	
気候(AC)		ここで「画面がオン」とは、画面が黒く明るさがないことを意味します。HUはアイドルモードですが、明るさは0です。ポップアップが終わると、画面は明るさ0のまま黒いままです。	ここで「画面がオン」とは、画面が黒く明るさがないことを意味します。HUはフル稼働モードですが、明るさは0に設定されています。画面上部にポップアップバーが表示され、背景に「タップして画面を起動してください」というメッセージが表示されるだけです。ポップアップが終わると、画面は明るさ0のまま黒いままです。	ここで「画面がオン」とは、画面が黒く明るさがないことを意味します。HUはフル稼働モードですが、明るさは0です。ポップアップが終わると、画面は明るさ0のまま黒いままです。
USBプラグ		画面に何のアクションもなく、USBソースへの切り替えもありません。オートプレイが有効でも無効でも関係ありません。	オートプレイを有効にすると画面が点灯し、メインメディアのHMIに切り替わります。自動再生をオフにすると画面はオフのままで、ソースの変更は起こりません。	自動再生を有効にすると、ソースの切り替え機能だけが動作し、画面は消えたままです。オート再生を無効にすると画面はオフのままで、ソースの切り替えは起こりません。
RVC		RVCが終了した後、画面は消えます。	RVCを放送し、終了後も画面は点灯したままです	RVCが終了した後、画面は消えます。
SWCの音量アップ/ダウン		画面に何のアクションもなく、背景の音量も変わりません。	SWC機能のみが動作し、表示やHMI関連の操作はありません。	

サムウエルの音量アップ/ダウン			
SWC音声/応答ボタン、AA、CP、BT(電話接続中)	CP、BT、AA;SWCの音声機能ボタンは画面を点灯させ続けます。音声機能が終わると画面は消えます。	CP、BT、AA;SWCの音声コントロールボタンは画面を点灯させ続けます。音声操作が終わっても、ディスプレイは点灯したままです。	CP、BT、AA;SWCの音声機能ボタンは画面を点灯させ続けます。音声機能が終わると画面は消えます。
SWCの音声/応答ボタン(電話は接続されていません)	画面上のアクションはありません	<p>ショートプレスの動作: 画面が点灯し、音声コマンドを使うために電話を接続する必要があるという情報ポップアップが表示されます。</p> <p>長押し動作: 画面が点灯し、Bluetoothペアリングを開始するための情報ポップアップが表示されます。</p>	
AA、CP、BT 着信応答(SWC)	画面が起動し、呼び出しページが現れる。通話終了後、無線機は再び電源オフの状態に戻ります。	画面が点灯し、通話ポップアップが表示され、その後承認されました。SWC経由で通話を終了しても、画面は点灯したままです。	画面が点灯し、通話のポップアップが表示され、その後電話に回答されます。SWCで通話を終了すると、画面は消えます。
AA、CP、BT(SWC)からの電話を拒否する	画面が起動し、呼び出しページが現れる。通話が拒否されると、無線機は再び電源オフの状態に戻ります。	画面が点灯し、ポップアップウィンドウが現れました。しかし却下され、画面は点灯したままです。	画面が点灯し、通話のポップアップウィンドウが表示されます。拒否すると画面は消えます。
スキャンアップ(SWC)ボタン	画面に何のアクションもなく、バックグラウンドで動作する機能はありません	画面上のアクションはありません SWC機能だけがバックグラウンドで動作します。	
スキャンダウン(SWC)ボタン			
早送り(SWC)ボタン			
高速リバース(SWC)ボタン			

注意: SWCボタンの挙動はCP/AA認証要件によって異なる場合があります

タッチスクリーン機能

ラジオシステムにはタッチスクリーン機能も搭載されています。ステアリングホイールのボタンでメニューや機能を選択するだけでなく、ディスプレイに表示されるアイコンをタップすることでさまざまな機能やモードと操作できます。


タッチスクリーン機能で実行可能な操作

これは「タッチスクリーン」システムで、ディスプレイ上のボタンを押すことで様々な機能を操作します。

選択を確認するには、「OK」ボタンを押すか、希望する選択を有効化してください。

サブメニューにアクセスするには、「>」グラフィックボタンを押してください。


前のページに戻るには、グラフィックボタン「X」(削除)またはアクティブな画面ページによっては「<」を押してください。

ホームページや開始位置に戻るには、ボタンを押して  ください。

「タッチスクリーン」機能を使って利用可能なリストにアクセスできます

曲、電話番号、設定など。

ディスプレイ上の動作	機能
------------	----


	スクロールしてトップへ
---	-------------

	スクロールして下に
	左に動け左に動け
	右に動け
	短いボタン押し
	長押し

ウィジェット

メインページでは、機能の概要ページ

アルファ・コネクト・システムズ(「ウィジェット」)

利用可能なウィジェットのリストから。ウィジェットを追加するには、 ディスプレイ上のボタンを押してリストから希望するウィジェットを選択します。一部のウィジェットはタイトルの横にあるボタンを押すことでカスタマ

イズも可能です。これによりパーソナライズ画面ページが開きます。次に「ウィジェットの更新」を選択します。

ページあたりインストールできるウィジェットの数は、そのサイズによって異なります。ディスプレイの「+」ボタンを押すことで、最大5ページまで複数ページを追加できます。ページを切り替えるには、ページを軽くタッチして指を右か左にスライドさせるだけです。

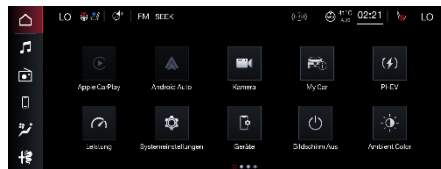
これらのページには「ページを削除」または「ページを並べ替える」機能を使って並べ替えます。

注意: パーソナライズは車両が静止している時のみ有効です。パーソナライズが進行中なら

試みた車両や旅中中断せずに続きます表示に警告メッセージが表示され、プロセスは終了します。

ウィジェットページで左から右にスワイプして最初のページに到達すると、ホームページアプリにアクセスできます。

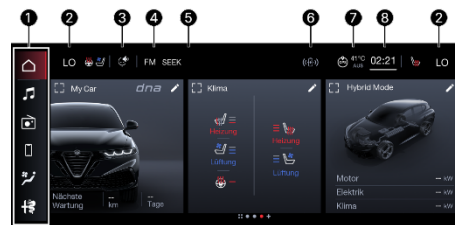
ホームスクリーンアプリ



マルチメディアシステムのホームページを初めて見ると、異なるメニューが2x5のレイアウトで表示されています。これらのメニューは、特定

のバリエーションによって異なる場合があります。

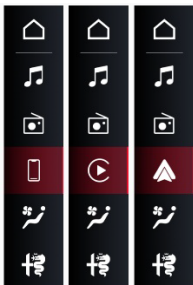
ディスプレイエリアのボタン



サイドバー(1)

ボタン	特徴	モード
🏠 ホーム	メインスクリーンディスプレイディスプレイ	ボタンを押す
🎵 メディア	選択のためのメディアモードへのアクセス 利用可能なソース、フォルダタイトル、オーディオ設定とのやり取り	ボタンを押す
📻 ラジオ	無線モードへのアクセス	ボタンを押す
☎️ 電話	電話モードへのアクセス	ボタンを押す
🚗 車両	追加アクセス 車両の設定と機能	ボタンを押す

注意: □ サイドバーのアイコンは接続状況によって変わります: □ 携帯電話やBluetooth®オーディオデバイス用アイコン、▶ CarPlay用アイコン、▲ Android Auto用アイコン。



ステータスバー(2-8)

面積	特徴	モード
2 快適さ	運転手および乗客のエアコンシステムの表示および設定変更	シートヒーター、ステアリングホイール、温度の

		ボタンを押してください。
3 TSR警告	交通標識認識の設定	グラフィックボタンを押して、アラート音をミュートまたは再びオンにします。
4 活動中の電源	アクティブソースまたはHFPコールの表示	-
5 出典/呼び声の説明	ラジオ局(利用可能な場合)、発信者の名前、通話時間の表示	着信がかかってきたら、グラフィックボタンを押して通話画面を切り替えます。
6 クイックアクセスバー	表示アイコン(ありえれば): ミュージック・エンターテインメント/ マイク 信号とローミング バッテリーレベル BTコネクション ワイヤレスチャージャー コンパス 地理的位置	-
7 外気温	選択した単位(CまたはF)に基づく外部温度の表示	-
8 タイム	表示時間	時間設定ポップアップウィンドウ

メディアモード

メディアボタンを押して音楽を聴いたり管理したり、利用可能なリストを表示したり、お好みの音声設定を選択し、さらに希望するものを選んでください

利用可能な音声ソース:USB、Bluetooth®、AA/CP。

望ましいメディアの後モードの場合、以下の情報がディスプレイに表示されます。

左パネル: 出典を表示。閲覧するソースを選択してください。現在再生中のソースがディスプレイに表示されます。

トップパネル: 機能の各ページ「再生」を選択してください。「ブラウズ」、「オーディオ」などです。

中央エリア: 展示

再生中の曲や再生制御用のボタンやステーションの情報:「

Bluetooth」:Bluetooth® オーディオソース用にデバイス一覧を開きます。

USB/Bluetooth®ソースによる「ブラウズ」を使えば、デバイス内のコンテンツを検索できます。

USB/Bluetooth®ソースによる「トラック」では、プレイリストの曲

◀◀▶▶: 前回/次のトラックを選択する

▶||: 現在再生中のトラックを再生/一時停止してください。

注意: 電源状態を切り替える際、再生/一時停止の状態が維持され

るかどうかは、アクティブなソースによって異なります。

↻:線路をシャッフルしてフォルダ内(オーディオトラックが再生されている時)に3つのシャッフルレベル(Shuffle ON、Shuffle OFF、Shuffle Not Supported)が設定されています。

🔄:最後のトラックが終わると、再生は自動的に再生リストの最初のトラック(オーディオトラックを聴く際)で再開され、「Repeat OFF」「Repeat ONCE」「Repeat ALL」「Repeat not supported」の4つのリピートモードがあります。

閲覧

「ブラウズ」を使って、プレイ中の曲のリストを表示するウィンドウを開けることができます。

グラフィカルボタンを使えば、USBやBluetooth®で接続された機器内のフォルダ、アーティスト、プレイリスト、曲、アルバム、ジャンルのリストを、曲に保存された情報に基づいて検索できます。

各ディレクトリでは、「ABC」キーを使ってリスト内の希望の文字にジャンプできます。

USBソース

車両にはUSBデータとダッシュボード中央のA+C型充電ポートが備わっています。




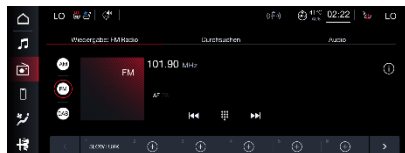
もしUSBデバイスがダッシュボードに接続され、カーラジオがオンになっていると、

「オーディオ」メニューの「自動再生」機能が「ON」に設定されているときに、デバイスに保存されているトラックを再生してください。「オーディオ」メニューで。

「AutoPlay」機能がオフに設定されてスマートフォンに接続されている場合、デバイスの充電のみが有効になります。

ラジオ(チューナー)モード

グラフィックボタン「」を押して、希望するオーディオ設定を選択し、利用可能なオプションから希望する音源(AMラジオ、FM、DAB(可能なら))から選びます。





無線モードを選択すると、以下の情報がディスプレイに表示されます:


左パネル: 出典を表示。表示するソースを選択してください。現在再生中のソースがディスプレイに表示されます。

上部領域: 選択

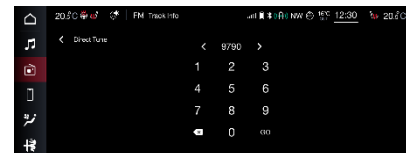
機能のページは「再生」「ブラウザ」「オーディオ」です。

中央パネル: 現在再生中のステーション情報と再生コントロールボタンを表示します:

 : 前回/次のトラックを選択する

: 直接局にチューニングするには、その周波数を入力して「Go」ボタンを押してください。その後、マルチメディアシステムはこの周波数に切り替わり、チャンネルの再生を開始します。


手動調整の場合は、<>ボタンを短く押して徐々に調整してください。<>ボタンを長く押しながら徐々に調整します。



下部: クイックアクセス
ザ・セーブドズ・アット・フェイバリッツ
ラジオ局。

注:DAB周波数はデジタル伝送技術がある国で使用可能です。DABキーがない場合、ユーザーは利用できない周波数を設定しません。

電話モード

電話モードを有効にするには、ディスプレイのグラフィック「」ボタンを押して  ください。

注意:携帯電話および対応機能の一覧については、www.stellantisinfotainment.com/ のウェブサイトをご覧ください。


このモードは以下に使用できます:

- 電話番号をダイヤルする際(ディスプレイ上のグラフィックダイヤルパッドを使って)。
- 携帯電話の電話帳にある連絡先を確認し、電話をかけてください。
- 過去の通話ディレクトリから連絡先を閲覧し、通話できます。

- 最大5台の電話やオーディオ機器をペアリングすることで、アクセスと接続を効率化しやすくしましょう。
- システムから携帯電話へ、またはその逆に通話を転送し、プライベート通話時のマイク音声を無効にしてください。

Bluetooth®による携帯電話のペアリング

Bluetoothデバイス®(例:スマートフォン)のペアリングは、「Phone」ページの「デバイスマネージャー」機能から行います。

デバイスマネージャーメニューは、サイドバーの電話アイコンをクリック  するか、ホームページのデバ

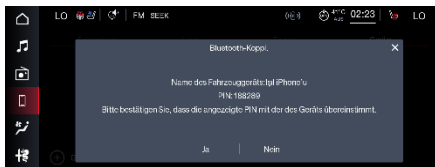
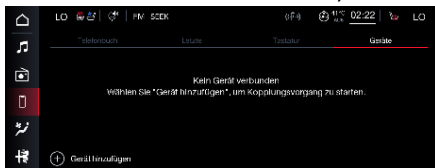
イメニューを選択することでアクセスできます。

携帯電話のペアリング手順は以下に説明します。いずれにせよ、携帯電話のマニュアルを読んでください。携帯電話のペアリングには、以下の手順に従ってください:

- 携帯電話のBluetooth®機能を有効にしてください。
- ディ스플레이の「電話」ボタンを押してください。
- もしすでにシステムとペアリングされていない電話がなければ、ディスプレイには対応する画面が表示されます。

- 「Phones」に行き、ペアリングのボタンを押してから、携帯電話でデバイスを見つけてください。

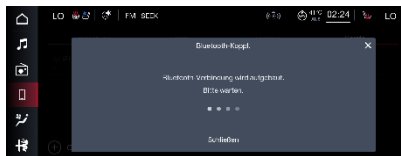
携帯電話でABC_XYZを検索してください(ペアリング段階でプロセスの進捗を示す画面が表示されます)



注意: デバイス名「ABC_XYZ」はあくまで仮名であり、車両のブランド名に置き換えられます。

注意: 上の画像に示されているPINは任意のものであり、デバイスごとに異なる場合があります。

- 携帯電話が入力を促したら、表示されているPINを確認してください。
- ペアリング段階では、操作の進捗を示す画面が表示されます



Androidスマートフォンの場合: Android Autoを自動起動するオプション(設定/一般/Android Auto参照)を有効にすると、端末はユーザーのスマートフォンと並列Wi-Fi接続を確立し、この接続が成功するとすぐにAndroid Autoアプリが起動します

。Android Autoに接続した後、通話を行う唯一の方法はAndroid Autoインターフェースを通じてです。

Appleユーザーの場合、Bluetooth®に接続するとポップアップメッセージが表示され、CarPlayを有効にするかどうかを尋ねられます。



注意: Android Autoを無効にするには、「Android Autoを無効にする」セクションをご覧ください。注意: Bluetooth®機能を有効にすると、マルチメディアシステムはすでにペアリング済みの電話に自動的に再接続します。Android AutoやApple CarPlayも、前回の接続で正し

く確立されていれば自動的に起動します。

注意: 電話ソフトを更新した後に正常に動作させるためには、無線機に接続されたデバイスリストから電話を削除し、以前のシステムペアリングも電話のBluetooth®デバイスリストから削除し、新しいペアリングを作成することをお勧めします。



上部エリアには以下のボタンが表示されます:

▪ 「連絡先」: 電話帳がインポートされている場合、接続された携帯電話の連絡先リスト(電話帳のインポートセクションを参照)。

▪ 「最近の通話」: 電話帳をインポートした際に接続された携帯電話で行われた最近の通話の一覧(電話帳のインポートセクションを参照)。

▪ 「キーパッド」: ユーザーが手動で通話する番号を入力できるユーザーインターフェースです(「電話発信機能/キーパッドによる電話番号ダイヤル」を参照)。

▪ 「デバイス」: マルチメディアシステムに接続されたデバイスの一覧

電話帳のインポート(連絡先と通話履歴)

携帯電話がBluetooth®経由でデータ転送でき、ペアリング中に電話帳をダウンロードするよう促すポップアップメッセージが表示された場合:


- 連絡先リストと最近の通話をシステムにインポートするには「YES」と教えてください。
- データのインポートを拒否するには「いいえ」と教えてください。このデータは後日インポートすることも可能です。

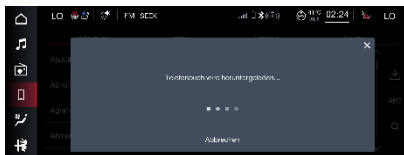


接続された携帯電話ごとに最大3000件の連絡先をダウンロード・更新できます。

現在システムに接続されている携帯電話の電話帳のみにアクセスできます

ペアリングした携帯電話の電話帳がまだインポートされていない場合

は、ボタン  を押してダウンロード
できます



ABCキーを押すと、キーボードメニュー
で選択した最初の文字で電話帳
の連絡先を一覧表示します。

注意:携帯電話からデータがイン
ポートされると、その携帯電話と
システムでBluetooth®接続が確立
されると自動的にデータ転送が開
始されます。

注意:携帯電話から読み込んだ電
話帳はマルチメディアシステム上
で編集できません。ペアリング済
みデバイスリストからデバイスが
削除されるか、マルチメディアシ

ステムがデフォルト設定にリセッ
トされると、電話帳は自動的にマ
ルチメディアシステムから削除さ
れます。

注記 Bluetooth®接続機能や音質は
携帯電話のブランドによって異なる
場合があります。対応携帯電話のリ
ストはインターネット上で確認できま
す:

<https://www.stellantisinfotainment.com>

[L](#)

デュアルフォン機能

Alfa Connectシステムは、2台の電話
が同時にBluetooth接続を可能にし
ます®。接続された2台のうち、
Bluetooth®経由でマルチメディアコ
ンテンツを再生できるのは1台だけ
です。この機能を有効にするには、
デバイスマネージャー画面の「2台

のアクティブ電話」を選択してくださ
い。

注記


CarPlayやAndroid Autoモードで使
用した場合、デュアルフォン機能は
利用できません。



Android Auto / Apple CarPlay の無 効化




携帯電話やBluetooth®オーディオデバイスからの切断:

サイドバーの 「」ボタンを押してください。

- ホームページのヘッダーからデバイスを押してください。
- グラフィカルな「Phone」ボタンを押して「Phone Source」として切断します。
- 「メディア」グラフィックボタンを押すと「メディアソース」として切断されます。
- 「Android Auto」のグラフィックボタンを押すと「Android Auto」として切断されます。
- 「Car Play」のグラフィックボタンを押すと「Car Play」から切断されます。

携帯電話を消す

携帯電話やBluetooth®オーディオ機器を消去するには:

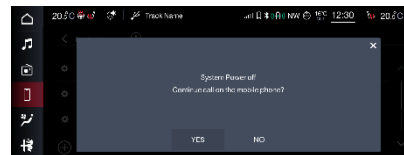
ディスプレイの 「」ボタンを押してください。

- ホームページのヘッダーからデバイスを押してください。
- グラフィックの「削除」ボタンを押してください。

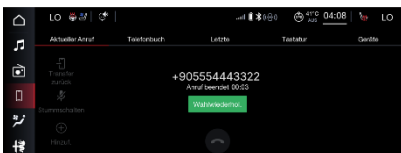
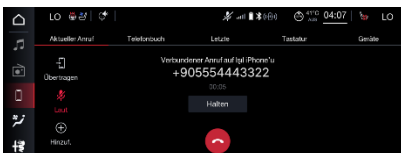
電話通話機能

通話機能にアクセスするには、携帯電話がBluetooth®を介してマルチメディアシステムに接続されている必要があります。詳細については、「Bluetooth®による携帯電話のペアリング」セクションをご覧ください。キャリアがサポートしている機能(例えば三者間通話)は利用可能です。

注意: エンジンが停止した後も、スイッチオフ遅延設定で20分オプションを選択している場合(設定/一般設定/スイッチオフ遅延参照)会話を続けることは可能です。通話は終了まで、または最大約20分まで続きます。システムが停止している場合、通話は携帯電話に転送されます。



注意:通話中、マイクはステアリングホイール右側の「ミュート」ボタンまたは中央ボタンを押すことで無効化・有効化できます。マイクが無効になっていても、進行中の会話を聞くことができます。



電話をかけて

以下に説明する操作は、使用する携帯電話がサポートしている場合にのみ可能です。利用可能なすべての機能は携帯電話のユーザーマニュアルに記載されています。通話は以下の方法で行うことができます：

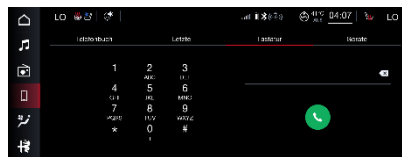
- 「電話帳」を選択する
- 「最近」の選曲

ステラントイス・インフォテインメントシステム
www.stellantisinfotainment.com

- 「キーボード」による選択
- 選択リダイヤル

「キーボード」を使って電話番号にダイヤルする

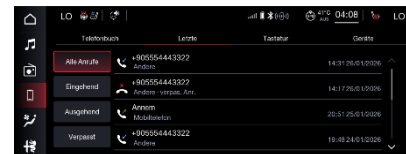
- 数字キーを使って番号を入力してください。
- 「電話」ボタンを押して電話をかけてください。



通話履歴から電話をかけてください
 各通話タイプの最近の通話リストは以下の通りです：

- 全通話
- 着信
- 発信通話
- 不在着信

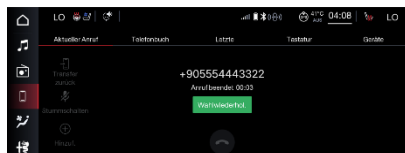
通話履歴に表示されている通話履歴から1つを選択して、表示された番号にかけてください。



コールバック

最後にかけた番号や連絡先に電話をかけるには、メインの電話メニューで「折り返し電話」を押してください

い。

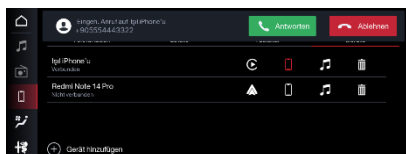


呼び出しに応じる

着信時には、システムがオーディオシステムを無効化し(アクティブ時)、ポップアップウィンドウを表示します。

- 返信するには、ステアリングホイールのコントロールボタンの「承諾」ボタンを押してください。

- 着信を拒否するには「拒否」またはステアリングホイールのボタンを選択してください



通話中の通話応答

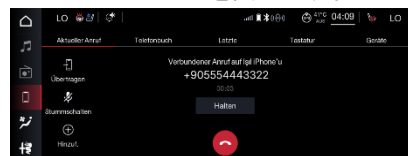
- アクティブ通話中に新しい通話に出るには、「応答」を押して新しい着信に応答します。新しい通話に応答すると、前の通話は自動的に保留にされ、2つの通話を切り替えて統合するオプションが表示されます(「2つの電話通話管理」参照)。
 - 「拒否」を選択して着信を拒否し、現在の通話を続けてください。

注意: すべての携帯電話が別の通話がアクティブな状態の着信管理をサポートしているわけではありません。

二本目の電話をかけてみて

通話中は、以下のように2回目の通話を行うことができます。

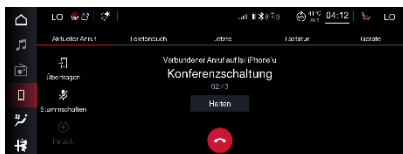
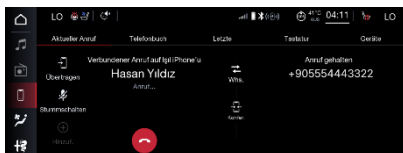
- 通話中、「通話を追加」を選択してキーボードで画面を開きます。



- キーボードで番号を入力し、「Call」を押すか、
- 通話履歴から番号を選択するには「最近の通話」を選択してください。
- 「電話帳」を選択し、連絡先を選択します。

電話2本の管理

進行中の通話が2つ(1つは進行中、1つは保留中)場合は、「スイッチ」または「会議」を押して切り替えることができます。2つの通話を1つの会議通話に統合します。



注意：一部の携帯電話は別々の通話や会議通話の管理をサポートしていない場合もあります。通話終了

通話終了ボタンまたはステアリングホイールのコントロールボタンを押して通話を終了します。

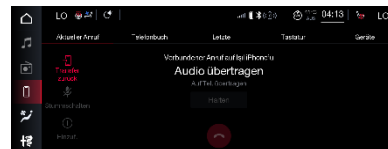
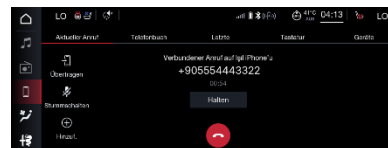
それは進行中の会話を終わらせ、保留していた会話が新たなアクティブな会話に変わるだけです

通話転送

進行中の通話は携帯電話からマルチメディアシステム、そしてその逆も通話を終了せずに使えます。

- 携帯電話からマルチメディアシステムへの通話転送は、「転送」ボタンを押してください。

- マルチメディアシステムから携帯電話への通話転送は、「転送戻す」ボタンを押してください。



アンドロイド・オートとAPPLE Carplay

Apple CarPlayとAndroid Autoアプリを使えば、車内で安全かつ直感的にスマートフォンを使用できます。それを起動するには、互換性があります


USBポート付きのスマートフォン
車両内またはワイヤレスモードでスマートフォンの内容はメインメニューに自動的に表示されます。

スマートフォンの互換性を確認する方法については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.android.com/autof>

Android Autoの場合、

<https://www.apple.com/ios/carplay/>
CarPlayのために。

スマートフォンがUSBポートやワイヤレスモードで正しく車両に接続されている場合、メインメニューにはボタンの代わりにApple  CarPlayまたはAndroid Autoのアイコンが表示されます。

注:アルファの展示

接続システムは、バッテリーが切断されても実際の日付と時刻と必ず一致しなければなりません。Alfa Connectシステムの「設定」メニューから設定を行ってください。表示の日付と時刻と実際の時間の不一致は、Apple CarPlayやAndroid Autoの誤動作を引き起こす可能性があります。

Apple CarPlayアプリの設定方法

Apple CarPlayはiOS 7.1以降のOSを搭載したiPhone 5以降のモデルと互換性があります。Apple CarPlayを使用する前に、スマートフォンの「設定」>「一般」>「Siri」からSiriを有効化してください。

Apple CarPlayを使用するには、スマートフォンをUSBケーブルまたはBluetooth®で車に接続する必要があります。

ワイヤレス接続を試みる場合、まず携帯電話をBluetooth®経由でマルチメディアデバイスとペアリングする必要があります(「メディアモード/Bluetooth®による携帯電話ペアリング」を参照)。Bluetooth®接続が確立されると、CarPlayを有効にするかどうかを尋ねるポップアップウィンドウが表示されます。



- 「はい」を選択すると、スマートフォンにポップアップウィンドウが表示され、マルチメディアデバイスでCarPlayが起動します。
- 「いいえ」を選択すると、CarPlay接続が終了し、ユーザーには通常のマルチメディアデバイスへの接続を設定するよう促されます(「メディアモード/Bluetooth®による携帯電話ペアリング」参照)。

注意: CarPlayやAndroid Auto、または一部の機能を有効にするにはスマートフォンとの操作が必要になる場合があります。

必要なら、スマートフォンで以下の手順に従ってください。



Android Autoアプリの設定方法

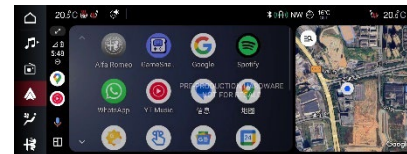
使用前に、Android AutoアプリはスマートフォンのGoogle Playストアからダウンロードする必要があります。

アプリはAndroid 5.0(Lollipop)で動作しています。そしてその上。

Android バージョン10以降からは、Android AutoアプリはスマートフォンのOSに統合されており、ダウンロードは不要です。このアプリはAndroid

8.0(無線接続はAndroid 11.0)以降のバージョンに対応しています。Android Autoを使用するには、スマートフォンをUSBケーブルまたはBluetooth®で車に接続する必要があります。初めて接続する際は、スマートフォンでのセットアップ手順を経る必要があります。この作業は車両が静止している時のみ行うことができます。USBポートに接続すると、Android Autoアプリが並列でBluetooth®接続を確立します。

USBポートに接続すると、Android AutoアプリケーションはパラレルBluetooth接続を確立します。



注意:スマートフォンに「Android Auto」アプリをインストールしてアンインストールしている場合、USB経由で携帯電話をラジオに接続すると「Android Auto」のポップアップがラジオに表示されます。電話で音楽を聴くには、ラジオのUSBポートを外して再接続する必要があります。

注意: デバイスがAndroid Autoのワイヤレス機能をサポートし、かつ以前にBluetoothでペアリングされている場合、システム再起動時に自動的にAndroid Autoのワイヤレス機能として接続されます。ただし、手動で接続を切断してもペアリング済みデバイスのリストに残っている限りです。

Android AutoとApple CarPlayアプリを終了してください

Apple CarPlayまたはAndroid Autoのセッションを終了するには、スマートフォンを車のUSBポートから物理的に切断するか、AA/CPのメイン画面で車のアイコンを押してください。

コンフォートモード



画面ページを通じて以下の機能が可能です:

- エアフロー分配設定:フロントガラス、顔、足
- 室内温度設定
- フロントガラスからの速い曇り除去 (☰/Max)
- リアウィンドウの除氷作業 (☰/Rear)
- 運転席/助手席のヒーター(利用可能な場合)
- 最大冷却(最大エアコン)でエアコンシステムの作動
- エアコン作動(エアコン)
- 運転席側と助手席側の温度同期(同期)
- エアコンを切る(オフ)
- 加熱レベル
- 換気レベル
- ステアリングホイールヒーター(利用可能な場合)
- 自動空調「オート」の作動(自動空調専用)
- 「対流」機能(オート/マニュアル/オフ)

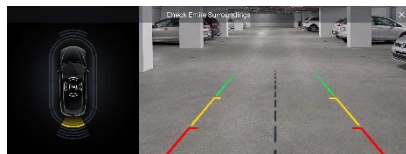
カメラとサラウンドビューカメラ

システムは運転手に次のように警告します

マルチメディアシステムのディスプレイに表示される視覚的インジケータ。

リアカメラの起動/停止

リバースギアが動くたびに挿入されると、ディスプレイは後部カメラで捉えられた車両周辺のエリアを表示します。



リアカメラの設定はメインメニューの「車両設定/カメラ」からアクセスできます。

画像は警告とともに表示されます。

ParkViewのリアカメラ遅延オプションが有効になると、制限速度が13km/hを超えていなければ、バックギアを踏んでから10秒までカメラ映像が確認できます。

- ギアセレクトターレバーがDに設定されているか確認してください。
- ランチャーはSTOPに設定されている必要があります

ギアセレクトターレバーがリバース可能な位置にない場合、マルチメディアシステムのディスプレイにリバースカメラの画像とともにグラフィックボタンが表示され、カメラ映像の表示をオフにします。ただし、「Delay

ParkView reversing camera」マルチメディアシステムの設定が有効化されている場合に限りです。

サラウンドビューカメラ 起動/停止

リバースギアがかかると、後方とトップビューが自動的に画面に表示されます。

また、ギアセレクトターレバーがDRIVE位置にあると自動で作動し、進路上の障害物を検知します。カメラビューは検出された障害物の位置に依存します。

サラウンドビューカメラはホーム画面の「サラウンドビューカメラ」ボタン

を押すことで手動で起動することも可能です。

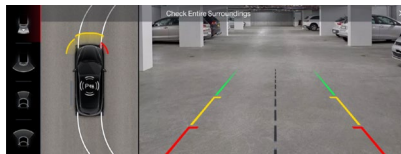
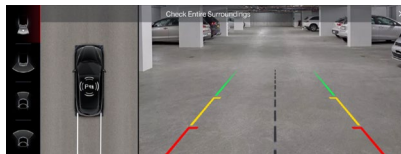
サウンドビューカメラの設定は、メインメニューから Fahrzeugeinstellungen /Kamera を操作することでアクセスできます。

カメラが作動している間にギアがリバースからオフになっている場合、車速が8mph(13km/h)を超えていなければ、セレクターレバーがPARKに設定されていなければ、またはイグニッションがOFFに切り替えられていなければ、カメラ映像は最大10秒間表示されます。タッチスクリーンのXボタンでカメラ映像の表示を無効にできます。

車両がバックギアからシフトし、カメラディスプレイがオフになると、サウンドビューカメラモードが終了し、最後

に表示される画面が再び表示されます。

この機能を有効にすると、アクティブガイドが画像に重ねられ、サイドミラーを含む車両の幅やステアリングホイールの位置に基づく予想される後退経路が表示されます。



警告

リバースギア用のオーディオミュート機能

リバースギアがかかると、マルチメディア音量は自動的に5に設定されます。リバースギアがオフになるまでは、音量は0から5の間でしか変更できません。リバースギアを無効にすると、最後に選択した音量が復元されます。

パークセンスのフロント/リア/スペラルパークアシスタンスシステム(利用可能な場合)

パークセンスシステムは、バックや前進時(例:駐車操作時)に、リアバンパーとフロントバンパー(可能ならば)の距離や検出された障害物の視覚的および聴覚的情報を提供します。バックパーキング操作中は、車両ブ

レーキを自動でかけ、障害物との衝突を検知すると再び解除できます。

リバースギアがかかりシステムをオンにすると、前後のセンサーが作動します。車両がバックギアから前進ギアに変速すると、後部センサーは無効化され、前部センサーは8mph(13km/h)を超えるまで作動したままです。

注意: 特定の運転条件下では、車両がわずかに(数センチ)動くまで障害物を検知できない場合があります。

ParkSenseの有効化および無効化

パークセンスはギアセクターレバーの後ろにあるパークセンススイッチでオン・オフが可能です。

ParkSenseスイッチを押してシステム

を無効化すると、スイッチ内のLEDが点灯し、「ParkSense Off」インジケータが表示され、車両がDRIVEまたはREVERSEに切り替えられるとすぐに表示されます。

注意: システムが稼働している間、ParkSenseスイッチLEDは消えます。

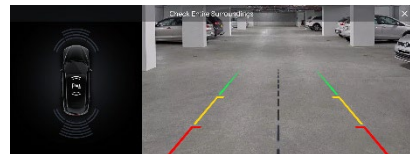
ParkSenseのスイッチLEDもメンテナンスが必要なときに点灯します。

ParkSenseスイッチを押してメンテナンスが必要な場合、ParkSenseスイッチのLEDが一瞬点滅し、その後連続で点灯します。

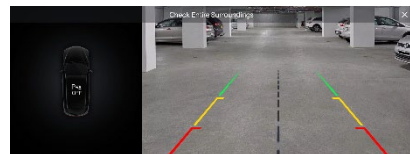
リアのみ



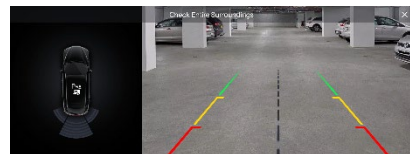
前後



駐車アシスタントオフ



トレーラー接続



フロントセンサーが故障してブロックされています



リアセンサー不良ブロック



システム故障



警告

パークセンスシステムを使用する場合でも、バック時には注意が必要です。必ず注意深く確認してください。車両の後ろ環境をよく確認し、歩行者、動物、他の車両、障害物や死角に注意してからバックしてください。あなたは環境の安全に責任を持ち、バック時も注意深く注意してください。これを怠ると、重傷や死亡につながる可能性があります。

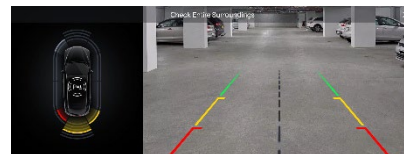
側距離警告(SDW)システム

側面距離警告システムは、車両周辺の横方向障害物を検知する機能を持っています。この目的のために、前後バンパーのパーキングセンサーが使用されています。

サイド距離警告画面は、車両設定/安全および運転支援でこの機能が有効化された場合にのみ表示されます。

システムは音声信号でドライバーに警告し、選択時にはラジオのタッチスクリーンディスプレイに視覚表示が表示されます。

側面距離警告あり



舞台設定

ランチャーがスタートの位置にあるときに設定メニューが表示されます。

メイン画面のサイドバーにある「ビークル」グラフィックボタンを押すことで「設定」メニューにアクセスできます。

注意:メニューオプションの表示はバージョンによって異なります。

メニューは参考の通りで、以下のオプションで構成されています。

- 私の車
- 旅行(可能な場合)
- Eハイブリッド(可能なら)
- サービス

- 車両設定
- システムプリファレンス

私の車(車両情報)

「マイカー」機能は、「ビークル」タブの上部ヘッダーで「マイカー」を選択するか、メインメニュー内の対応ウィジェットからアクセスできます。

メイン画面ページ(「概要」)には以下の情報が表示されます。

- サービス(プログラムメンテナンス): ディスプレイには、次のメンテナンス日まで残っているkm(またはマイル)と月(または週、日)が表示されます
- iTPMS(間接タイヤ空気圧監視システム): ディスプレイは各タイヤの空

気圧情報を表示し、iTPMSシステム(間接タイヤ空気圧監視システム)によって監視されます



メイン画面(「ドライビングモードエクスプローラー」)には以下の情報が表示されます。アルファ™ DNAシステムで選択したドライビングモードの情報が表示されます。

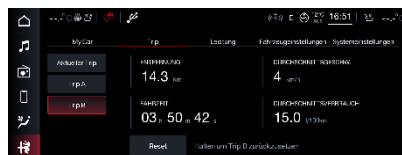


注意: 「ドライビングモードエクスプローラー」の機能はバージョンやエンジンによって異なる場合があります。

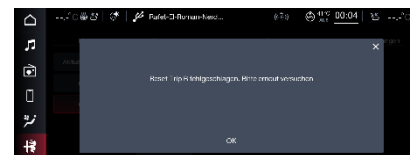
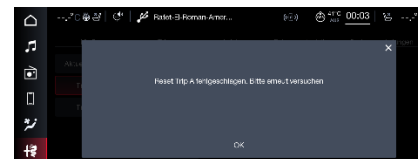
トリップコンピューター(可能なら)

「トリップ」メニューは内燃機関車およびMHEV車両向けに利用可能です。「Trip」メニューにアクセスするには、「Vehicle」タブの上部ヘッダーで「Trip」を選択するか、メインメニュー内の対応するウィジェットをご利用ください。

「トリップ」機能のメインページには、以下のエリアからの情報が表示されます: 「行動. トリップ」 「トリップA」 「トリップB」。



トリップAとトリップBのトリップ情報を消去するには、ホールドボタンを2秒間押し続けてください。そうでなければポップアップウィンドウが表示されます。

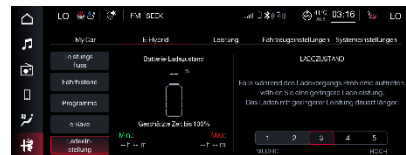
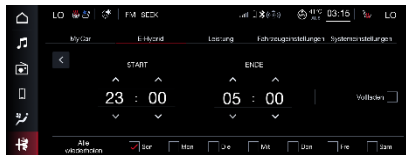
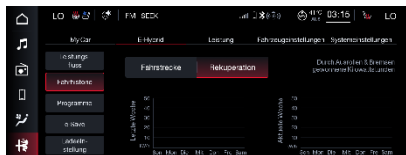
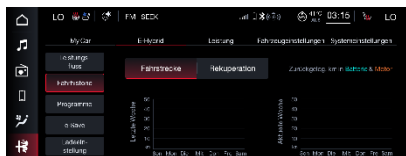


E-HYBRID(可能なら)

「Eハイブリッド」メニューはPHEV車両向けに用意されています。ハイブリッド電気のページにアクセスするには、「Vehicle」タブの上部ヘッダーで「E-Hybrid」を選択するか、メインメニュー内の対応ウィジェットをご利用ください。

「E-Hybrid」ページを押すと、「パワーフロー」「運転履歴」「プログラム」「e-セーブ」「充電設定」といった複数のハイブリッド電気ページに移動します。

注: HMIの画面はドラフトであり、後日更新されます。



サービス

パフォーマンスページには、リアルタイムで車両の性能を把握できるパフォーマンス指標が提供されています。

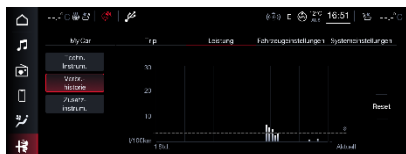
「パフォーマンス」オプションにアクセスするには、「車両」タブの上部ヘッダーから「パフォーマンス」を選択するか、メインメニューの対応するウィジェットをご利用ください。

福利厚生機能のメインページには、以下の分野の情報が表示されます。

- テクニカル指標
- 消費の歴史
- アクセサリー
- 効率的駆動(可能なら)
- パフォーマンスコンテンツ(あれば)
- トルク管理(可能なら)
- 温度(あれば)
- AWD(全輪駆動)(装備されている場合)
- ドラッグレース(可能であれば)
- オフロード(可能なら)

番組内容

タッチスクリーン上で希望するパフォーマンス項目を押すと、その内容が表示されます。



注意: 画面上のグラフィック表現はバージョンやエンジンによって異なる場合があります。

車両設定

ビークル設定にアクセスするには、ビークルタブの上部ヘッダーにある「ビークル設定」を選択してください。(注:イラストはあくまで参考用です。PHEVエンジンでは、トリップはEハイブリッド側に置き換えられています。)



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- 安全・運転支援

- カメラ
- ミラーとワイパー
- 光
- ブレーキ
- ドアと鍵
- 座席と快適さ
- 地理的位置

安全・運転支援

安全・運転支援メニューにアクセスするには、車両設定サブメニューの「安全および運転支援」をクリックしてください。



以下の調整が可能です。

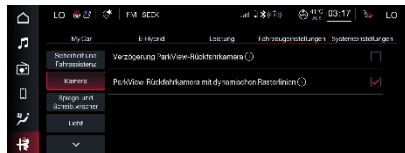
- 自律緊急ブレーキ [1]
- レーンキーピングアシスト [2]
- 後部座席警告 [3]
- 交通標識認識 [4]
- 交通標識認識警告。 [5]

- 交通標識支援許容範囲 [6]
- Volume Parksens. フロント [7]
- Volume Parksens. ヒント。 [8]
- 側面距離警告 [9]
- ドライバー注意支援 [10]
- 死角監視 [11]
- 助手席用エアバッグ [12]
- インテリジェントスピードアシストオプション [13]
- 新しい速度範囲ディスプレイ [14]
- パークセンサー [15]
- ヒルスタートアシスト [16]
- シートベルトの恒久的な復旧注意 [17]

カメラ

「カメラ」メニューにアクセスするには、車両設定のサブメニューの「カメラ」を押してください。

サウンドカメラがなければ、



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- パークビューリアカメラの遅延 [18]
- ParkViewリアビューカメラ(ダイナミックグリッドライン付き)[19]

もしサウンドカメラがあれば、



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- デレイサウンドビューカメラ [20]
- サウンドビューカメラグリッドライン [21]

シュピーゲルとシャイブ。ワイパーズ

ミラーとワイパーメニューにアクセスするには、車両設定のサブメニューで「ミラーとワイパー」を押してください。



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- 自動折りたたみ鏡 [22]
- 雨のセンサー [23]
- ワイパーと合わせた照明 [24]

光

ディスプレイの「ライト」ボタンを押すと、車両設定のサブメニューで「ライト」にアクセスできます。





ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- アンビエントカラーのパーソナライズ [25]
- 室内照明 [26]
- ヘッドライトセンサー [27]
- ライトを歓迎 [28]
- ハイビームアシスタント[29]
- 適応型ヘッドライト [30]
- コーナリングライト [31]
- ロック時に点滅するライト [32]
- ヘッドライトの停止遅延 [33]
- デイタイムランニングライト [34]
- コーナリングライト [35]

ブレーキ

ディスプレイの「ブレーキ」ボタンを押すと、車の設定のサブメニューから「ブレーキ」にアクセスできます。



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- ホールド・オン・ゴー [36]
- オートパークブレーキ[37]
- ブレーキサービス [38]

ドアとラッチ

ディスプレイの「ドアとラッチ」ボタンを押すと設定にアクセスできます。



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- 自動ドアロック [39]
- ロック時に点滅するライト [40]
- エントリー。1. Betät. ファーンベツド。 [41]
- 受動的エントリー [42]
- 電動テールゲートアラーム [43]
- 電動テールゲートの開閉高度 [44]
- 車から降りたときにドアが解除される現象 [45]
- 車から降りるときにドアが解除される現象 [46]
- リモートスタート中のホーン [47]
- 非接触式自動テールゲート [48]

座席と快適さ

ディスプレイの「シート&コンフォート」ボタンを押すと、オートオンコンフォート[49]設定にアクセスできます。



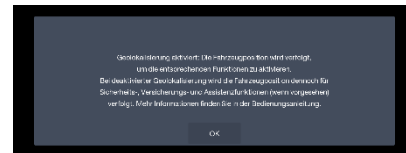
ジオロケーション

ジオロケーション[50]は、ナビゲーション、緊急支援、追跡、場所特定サービスのために車両のリアルタイム位置を特定します。サイトへのアクセスにはユーザーの同意が必要であり、データ保護法の対象となります

す。

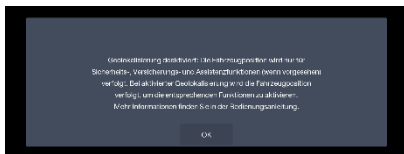


ジオロケーション設定が有効の場合、マルチメディアシステムは Geolocation ONの免責事項を表示します。



ジオロケーション設定が無効になっている場合、マルチメディアシステムはジオロケーションのOFF免責事

項を表示します。



車両設定一覧

安全・運転支援	
設定名	概要
[1] 自律緊急ブレーキ	<p>このサブメニューには以下の設定が含まれています:自動運転緊急ブレーキおよび感度自動緊急ブレーキ。</p> <p>自動緊急ブレーキのオプションは、オン/オフまたは「オフ」、「警告のみ」、「警告+アクセル」です。ブレーキまたは「オフ」「アクティブブレーキのみ」「警告+行動」ブレーキング。</p> <p>自動運転緊急ブレーキの感度は近距離、中距離、遠距離の各モードです。</p>
[2] レーンキーピングアシスト	<p>2つのサブメニューに分かれています:レーンキーピング警告とレーンキーピングストレングスです。</p> <p>レーンキーピングアラート: この設定はレーンセンスのアラートタイプを設定します。利用可能な選択肢は早期、中、遅いです。</p> <p>レーンキーピング強度: この設定はレーンセンスの強さを決定します。利用可能な選択肢は低、中、高です。</p>

[3] 後部座席警告	この設定が有効で、エンジンが稼働中に後部ドアを開けている場合、またはドアを開けてから10分以内にエンジンが始動された場合、エンジン停止時に後部座席を確認するようメッセージが表示されます。
[4] 交通標識認識	この設定は交通標識認識のオンまたはオフを切り替えます。
[5] 交通標識認識警告。	この設定は交通標識のアラートタイプを設定します。 利用可能なオプションはオフ、光学、光学+オーディブルです。
[6] 交通標識支援許容範囲	利用可能な設定は[0-10] km/h / [0-5] mphです。
[7] 前方駐車容量	この設定はフロントのParkSenseシステムの音量を調整します。 利用可能な選択肢は低、中、高です。
[8] Volume Parksens. ヒント。	この設定はリアのパークセンスシステムの音量を調整します。利用可能な設定は「低」、「中」、「高」です。
[9] 側面距離警告	この設定はサイドディスタンス警告のオン・オフを切り替え、システムがユーザーとどのように通信するかを決定します。「オフ」設定はシステムを無効にします。サウンド設定は可聴信号を発します。「サウンド+ディスプレイ」設定は、音声信号と視覚的なインジケータの両方を提供します。

[10] ドライバー注意支援	この設定は運転者の運転行動を監視し、疲れを感じている兆候があれば通知します。利用可能なオプションは「オン」と「オフ」です。
[11] 死角監視	この設定により、車両の死角に物体が検出された際の警報の種類が変わります。「オフ」設定はブラインドスポットアラートを無効にします。 「ライト」設定は外側ミラーのブラインドスポットアラートライトを点灯させます。 「ライト&サウンド信号」設定は、外側ミラーのライトと音響信号の両方を作動させます。
[12] 助手席用エアバッグ	この設定で助手席エアバッグ(Passenger AIRBAG)を有効または無効にできます。
[13] インテリジェントスピードアシストオプション	この設定によりスマートスピードのカスタマイズが可能です。 選択肢は「Man.確認。」と「自動」と。
[14] 新しい速度範囲表示	この設定により、制限速度が変更された際にシステムが警告するかどうかが決まります。 利用可能なオプションはオフ、光学、光学+オーディブルです。
[15] パークセンサー	この設定により、近くの物体が検出された際のパークセンスアラートの種類が変わります。「Sound Only setting」は物体が検出されると可聴的な音信号を発しま

	す。「Sound + Display」設定は、物体が検出された際には音声信号と視覚的な表示の両方を提供します。
[16] ヒルスタートアシスト	この設定はヒルスタートアシストシステムのオンまたはオフを切り替えます。
[17] シートベルトの恒久的な復旧 リマインダー	この設定はシートベルトリマインダーの永久修復設定のオンまたはオフを切り替えます。
カメラ	
設定の名称	概要
[18] パークビューのリアカメラ遅延	この設定により、バックギアからのシフト時にパークビューのリアカメラに遅延が発生します。
[19] ParkViewリアビューカメラ(動的グリッドライン付き)	この設定は、ParkViewのバックビューカメラを動的グリッド線でオンまたはオフします。
[20] 遅延サラウンドビューカメラ	この設定により、リバースギアから切り替わる際にサラウンドビューカメラにタイムディレイが発生します。
[21] サラウンドビューカメラグリッドライン	この設定はサラウンドビューのカメラグリッドラインをオンまたはオフに切り替えます。

シュピーゲルとシャイブ。ワイパーズ	
設定の名称	概要
[22] 自動折りたたみ鏡	この設定では、エンジン停止、ドアロック、リモコンのボタン押下時にサイドミラーが自動的に折りたたみ式で動きます。 利用可能なオプションは「オン」と「オフ」です。
[23] 雨のセンサー	この設定で雨のセンサーがオンまたはオフになります。
[24] ワイパーと照明を組み合わせ	この設定はワイパーが作動するとヘッドライトが点灯します。 設定は「オン」と「オフ」です。
光	
設定の名称	概要
[25] アンビエントカラーのパーソナライズ	この設定は新しいメニューに行き、室内の環境照明の色を変えることができます。
[26] 室内照明	この設定により、室内の環境光の明るさを調整できます。利用可能な選択肢は「レベル1」から「レベル6」です。

[27] ヘッドライト感度	<p>この設定により、周囲の光の量に応じてヘッドライトの感度を調整できます。</p> <p>感度が高いほど、光を点けるために必要な光の変化は小さくなります。</p> <p>利用可能なレベルは「レベル1:最小感度」、「レベル2:中感度」、「レベル3:最大感度」です。</p>
[28] ようこそ、光よ	<p>利用可能な設定は0秒、30秒、60秒、90秒です。</p>
[29] ハイビームアシスタント	<p>この設定でハイビームアシスタントのオン・オフが決まります。</p>
[30] アダプティブヘッドライト	<p>この設定はアダプティブヘッドライトのオンまたはオフを切り替えます。</p>
[31] コーナリングライト	<p>この設定はステアリング指向ヘッドライトの点灯または消灯を切り替えます。</p>
[32] ロック時の点滅ライト	<p>この設定は、リモコンキーのロックボタンを押すとライトの点滅を切り替えます。</p>
[33] ヘッドライトの停止遅延	<p>この設定により、車両のエンジン停止後にヘッドライトが消えるまでの時間を指定できます。</p> <p>利用可能な設定は0秒、30秒、60秒、90秒です。</p>
[34] デイタイムランニングライト	<p>この設定により、デイタイムランニングライトのオン・オフが可能です。</p>

[35] コーナリングライト	この設定が有効で、ハンドルの角度が広いかウインカーが点灯していると、対応する側面のランプが点灯し、夜間の視界改善に努めます。
ブレーキ	
設定の名称	概要
[36] ホールドンゴー	この設定はHold 'n Go機能のオンまたはオフを切り替えます。
[37] オートパークブレーキ	この設定でオートパークブレーキのオン・オフができます。
[38] ブレーキサービス	この設定により、メンテナンスのためにブレーキを格納できます。
ドアとラッチ	
設定の名称	概要
[39] 自動ドア施錠	この設定は、車両が走行中に自動的にドアをロックします。
[40] ロック時の点滅ライト	この設定により、リモコンのロックボタンを押したときに点滅するインジケータの点滅をオン・オフできます。
[41] エントリー1. Betät.ファーンベッド。	この設定により、リモコンのアンロックボタンを何回押してすべてのドアを解除するかが決まります。「運転席ドア」設定では、リリースボタンを初めて押したときに

	運転席のドアだけが解除されます。「すべてのドア」設定では、最初にボタンを押すとすべてのドアが解除されます。
[42] 受動的参入	この設定により、パッシブエントリー(キーレスのEnter 'n Go™)機能をオンまたはオフできます。
[43] 電動テールゲートアラーム	この設定により、パワーテールゲートが上下する際に音声アラームが鳴ります。選択肢は「オン」と「オフ」です。
[44] 電動テールゲートの開閉高度	この設定により、電動テールゲートの角度を個別に調整できます。カスタム、レベル1、レベル2、レベル3、レベル4から選択できます。
[45] 車から降りるときにドアが解除される音	この設定は、内側からドアを開けるとドアのロックが解除されます。
[46] 車から降りたときにドアのロック解除音	この設定では、リモコンのロックボタンを押すとホーンが鳴ります。「オフ」設定では、ロックボタンを押してもホーンは鳴りません。「1回押し」設定では、ロックボタンを一度押すとホーンが鳴ります。「2回目の押下」設定では、ロックボタンを2回押すとホーンが鳴ります。
[47] リモートスタート中のクラクション	この設定はリモート起動時にホーンのオン・オフを切り替えます。
[48] 非接触自動テールゲート	この設定はハンズフリー技術を使ってテールゲートを自動で開閉します。選択可能なオプションは「オン」と「オフ」です。

座席と快適さ	
設定の名称	概要
[49] オートオンコンフォート	この設定は、遠隔で始動や点火が入った際に、車両の快適システムだけでなく、シートやステアリングホイールのヒーターも作動させます。「オフ」設定では快適システムは作動しません。「リモートスタート」設定では、リモートスタート機能が使用された時のみ快適システムが作動します。「すべて始動」設定では、車両が始動されるたびに快適システムが作動します。
ジオロケーション	
設定の名称	概要
[50] 位置情報	この設定は位置位置情報のオン・オフを切り替えます。

注意: 車両の装備によって機能設定や設定オプションは異なる場合があります。

システム設定

「システム設定」メニューにアクセスするには、画面下部の「システム設定」ボタンを押してください。



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- ディスプレイ
- 時刻と日付
- 音声
- 通知
- ラジオの設定
- 一般
- ユーザーマニュアル
- システム情報
- リセット

ディスプレイ

ディスプレイメニューにアクセスするには、システム設定のサブメニューで「ディスプレイ」を押してください。

○



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- 言語 [1]
- 表示モード[2]

- 夜間の明るさ表示 [3]
- 昼間の表示明るさ [4]
- 計測単位 [5]
- タッチスクリーンの音 [6]
- 警告:コンビネーション周波数ブザー ボリューム [7]
- 計器クラスタのオプション [8]

時間と日付

タイム/日付メニューにアクセスするには、システム設定のサブメニューで「タイム/日付」をクリックしてください。





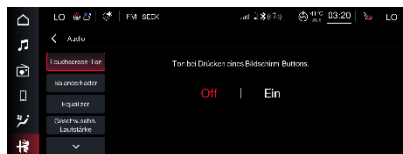
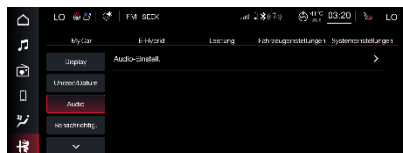
ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- GPSとの同期時間 [9]
- デバイス読み取りエラー [10]
- 時間設定 [11]
- 時間フォーマット [12]
- ステータスバーのショータイム [13]
- セット日(DD/MM/YY)[14]

音声

「オーディオ設定」メニューにアクセスするには、システム設定のサブメニューで「オーディオ」を押してくだ

さい。



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- タッチスクリーンの音 [15]
- バランス/フェーダー [16]
- イコライザー [17]

- スピード ボリューム [18]
- サラウンドサウンド(装備時) [19]
- 音量 [20]
- 自動再生 [21]
- 音量コントロール [22]

通知

Notifyメニューにアクセスするには、システム設定のサブメニューでNotifyを押してください。



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- ワイヤレス充電器の条件。 [23]

- 運転モード切り替えポップアップ [24]

ラジオ設定

「ラジオ設定」メニューにアクセスするには、システム設定のサブメニューで「ラジオ設定」をクリックしてください。



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- 交通情報 [25]
- カテゴリ DABニュース [26]
- DABスライドショー [27]
- 代替周波数 [28]
- 地域 [29]

一般

「一般設定」メニューにアクセスするには、システム設定のサブメニューで「一般」を押してください。



- オートオンラジオ [30]
- Aussch.verz. Radio [31]
- ドアが開くとラジオがオフになる [32]
- リモコン付きの窓(利用可能な場合)[33]
- Android Auto [34]

ユーザーマニュアル

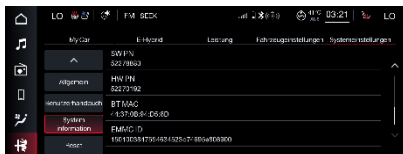
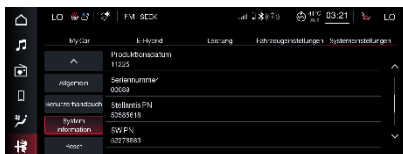
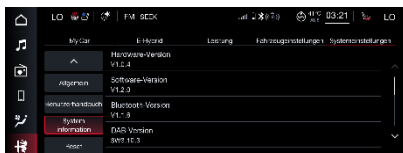
「ユーザーマニュアル」にアクセスするには、システム設定のサブメニューで「ユーザーマニュアル」をクリックしてください。



システム情報

「システム情報」にアクセスするには、システム設定のサブメニューで「シ

「ステム情報」をクリックしてください。



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

- ハードウェアバージョン
- ソフトウェアバージョン
- Bluetooth版

ステラティス・インフォテインメントシステム
www.stellantisinfotainment.com

- DAB版
 - 制作日
 - シリアルナンバー
 - パート番号
 - BT MAC
 - ステランティスPN
 - 南西PN
 - HW PN
 - EMMC ID
- デフォルト設定を復元する [35]
 - 工場出荷時リセット [36]

リセット

「リセット」メニューにアクセスするには、システム設定のサブメニューで「リセット」を押してください。



ガイドラインとして、メニューには以下の項目が含まれています。

関連サービス

(利用可能なバージョンや市場向け)

SOS緊急電話 – 利用可能な場合

車両には事故や緊急事態時の支援を提供する統合支援機能があります。この機能はエアバッグを展開することで自動で起動するか、バックミラー下側のボタンを押すことで手動で作動できます。

システム設定一覧

ディスプレイ	
設定の名称	概要
[1] 言語	この設定はUconnectシステムと計器パネルの言語を変更します。 利用可能な言語は英語、フランス語、スペイン語、イタリア語などです。
[2] 表示モード	この設定により、ラジオの表示は「オート」または「マニュアル」に設定されます。 「マニュアル」ではラジオ表示のさらなる調整が可能です。
[3] 夜間の明るさ表示	この設定により、夜の明るさを調整できます。 この設定にアクセスするには、表示モードを「手動」に設定する必要があります。 「+」設定は明るさを上げ、「-」設定は明るさを下げます。
[4] 昼間の表示明るさ	この設定では、その日の明るさを調整できます。 この設定にアクセスするには、表示モードを「手動」に設定する必要があります。 「+」設定は明るさを上げ、「-」設定は明るさを下げます。

[5] 単位	この設定により、「速度」(MPHまたはkm/h)、「距離」(miまたはkm)、「消費量」(mi/kwh、km/kWh、kWh/100km、kWh/miまたはMPGe)、「圧力」(psi、kPaまたはbar)、および「温度」(°Cまたは°F)の「単位」を独立して調整できます。
[6] タッチスクリーンの音	この設定でタッチスクリーンの音をオン・オフできます。
[7] 警告:コンビネーション音量のブザー	この設定でブザー音量コンボアラートを調整できます。選択可能なオプションは「低」、「中」、「高」です。
[8] 計器クラスタのオプション	この設定はUconnectのタッチスクリーンを通じてインストルメントクラスタのオプションを表示します。オプションには、インストルメントクラスタのトリップB、インストルメントクラスタのカスタムエリア、ウィジェットリストが含まれます
時間と日付	
設定の名称	概要
[9] GPSとの同期時間	この設定はシステム内のGPS受信機と時刻を同期させます。システムはGPSの位置に基づいて時間を制御します。デフォルト設定はGMT 0です。
[10] デバイス読み取りエラー	GPSと時間同期の設定が有効であれば、時を[-12, +14]の範囲で、分を以下の数値[0, 15, 30, 45]のいずれかに設定できます。

<p>[11] 時間の設定</p>	<p>メニューは2つに分かれています:時間設定時間と時間分。</p> <p>「Set Time Hours」サブメニューで時間を設定できます。この設定を有効にするには、GPSとの同期時間をオフにする必要があります。「+」設定は勤務時間を増やし、「-」設定は減らします。</p> <p>セット時間分のサブメニューで分数を設定できます。この設定を有効にするには、GPSとの同期時間をオフにする必要があります。「+」設定は通話時間を増やし、「-」設定は減らします。</p>
<p>[12] 時間フォーマット</p>	<p>この設定では「時間フォーマット」(AM/PM)を設定できます。この機能を有効にするには「GPSとの同期時間」を「オフ」に設定する必要があります。「12時間」オプションは12時間フォーマットを設定し、「24時間」は24時間フォーマットを設定します。</p>
<p>[13] ステータスバーに時間表示</p>	<p>この設定はラジオのステータスバーに時間を表示します。</p>
<p>[14] 設定日(DD/MM/YY)</p>	<p>この設定で日付を設定できます。</p>
<p>音声調整。</p>	
<p>設定の名称</p>	<p>概要</p>
<p>[15] タッチスクリーンの音</p>	<p>この設定でタッチスクリーンの音をオン・オフできます。</p>

[16] バランス/フェーダー	この設定は車両内の前後スピーカーや左右スピーカーの音量を調整します。スピーカーアイコンは動かして音声の位置を調整できます。
[17] イコライザー	この設定はオーディオシステムの低音域、中音域、高音域を調整します。
[18] Geschw.sabh. 音量	この設定は「速度」が上がるにつれて音声の音量を調整します。「High」設定では、車両が「速度」を上げるほど音量が大きくなります。利用可能な設定は「オフ」、「1」、「2」、「最大」です。
[19] サラウンドサウンド	この設定はサラウンドサウンドシステムのオンまたはオフを切り替えます。
[20] 音量	この設定は低音量での音質を向上させます。利用可能なオプションは「オン」と「オフ」です。
[21] 自動再生	この設定は、接続されたデバイスから自動的に音声再生を開始します。
[22] 音量コントロール	この設定では、メディア、スマホ、ナビゲーションなどの各オプションの音量を調整できます。音量は0から38の間で調整できます。
通知	
設定の名称	概要

[23] ポップアップ コンディション ワイヤレス充電器	この設定で「ワイヤレス充電器の健康ポップアップ」がオンまたはオフになります。
[24] 運転モード切り替えポップアップ	この設定で「運転モード変更ポップアップ」がオンまたはオフになります。
ラジオ	
設定の名称	概要
[25] 交通情報	この設定では交通情報のオン・オフが可能です。
[26] カテゴリ DABニュース	この設定では、DABアナウンスのカテゴリを選択できます。
[27] DABスライドショー	この設定で「DABスライドショー」をオン・オフできます。
[28] 代替周波数	この設定により、代替周波数のオン・オフが可能です。
[29] 地域	この設定でリージョン機能をオン・オフできます。
一般	
設定の名称	概要

[30] オートオンラジオ	この設定は、車両が始動すると自動的にラジオが点灯します。利用可能な設定は「オフ」「オン」「最近の設定」です。「最近の設定」をクリックすると、システムは車両を停止する前の最後のタスクを再開します。
[31] Aussch.verz.ラジオ	この設定では、エンジンが切られた後もラジオはオンのままです。ドアが開くと電子機器は停止します。利用可能な設定は「0分」と「20分」です。
[32] ドアが開くと無線が停止	この設定はドアを開けるとラジオがオフになります。利用可能な設定は「オン」と「オフ」です。
[33] リモコン付きの窓	この設定により、車両のエンジンが切れたときにウィンドウ機能を操作できます。利用可能なオプションは「オン」と「オフ」です。
[34] Android Auto	A: USBケーブルを接続するとAndroid Autoが表示されます。OFF:電話はメディア用に接続されます。
リセット	
設定の名称	概要
[35] デフォルト設定の復元	この設定は以前に変更したすべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。 注意:デフォルト設定を復元する際は、イグニッションをオフにして数分待ってから再起動してください。このプロセスの誤実行や、点火ON/RUNとOFFの間の時

	間が短すぎると、プライバシー設定が維持されないことがあります。この場合、同じ手順を繰り返し、点火ON/RUNからOFFまでの待ち時間を延長します。
[36] 工場出荷時リセット	この設定は無線機の工場出荷時設定を復元します。

注意: 車両の装備によって機能設定や設定オプションは異なる場合があります。

ホモロゲーション

Български [Bulgarian]	C настоящото Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. декларира, че този тип радиосоръжение VQC1006 е в съответствие с Директива 2014/53/ЕО. Цялостният текст на ЕС декларацията за съответствие може да се намери на следния интернет адрес: https://www.daiichi.com/about-us/	Lietuvių [Lithuanian]	Aš, Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S., patvirtinu, kad radijo įrenginių tipas VQC1006 atitinka Direktyvą 2014/53/ES. Visas ES atitikties deklaracijos tekstas pereinamas šiuo interneto adresu: https://www.daiichi.com/about-us/
Cesky [Czech]	Tímto Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. prohlašuje, že typ rádiového zařízení VQC1006 je v souladu se směrnicí 2014/53/EU. Úplné znění EU prohlášení o shodě je k dispozici na této internetové adrese: https://www.daiichi.com/about-us/	Latviski [Latvian]	Ar šo Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. deklarē, ka radioiekārtā VQC1006 atbilst Direktīvai 2014/53/ES. Pilns ES atbilstības deklarācijas teksts ir pieejams šādā interneta vietnē: https://www.daiichi.com/about-us/
Deutsch [German]	Hiermit erklärt Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S., dass der Funkanlagentyp VQC1006 der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: https://www.daiichi.com/about-us/	Malti [Maltese]	B'dan, Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S., niddjgħara li dan it-tip ta' tagħmir tar-radju VQC1006 huwa konformi mad-Direttiva 2014/53/UE. It-test kollu tad-dikjarazzjoni ta' konformità tal-UE huwa disponibbli f'dan l-indirizz tal-Internet li gej: https://www.daiichi.com/about-us/
Dansk [Danish]	Hermed erklærer Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S., at radioudstyrstypen VQC1006 er i overensstemmelse med direktiv 2014/53/EU. EU-overensstemmelseserklæringens fulde tekst kan findes på følgende internetadresse: https://www.daiichi.com/about-us/	Dutch [Netherlands]	Hierbij verklaar ik, Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S., dat het type radioapparatuur VQC1006 conform is met Richtlijn 2014/53/EU. De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres: https://www.daiichi.com/about-us/
Eesti [Estonian]	Käesolevaga deklareerib Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S., et käesolev raadioseadme tüüp VQC1006 vastab direktiivi 2014/53/EL nõuetele. EU vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on kätesaadav järgmisel internetiaadressil: https://www.daiichi.com/about-us/	Polski [Polish]	Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. niniejszym oświadczam, że typ urządzenia radiowego VQC1006 jest zgodny z dyrektywą 2014/53/UE. Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod następującym adresem internetowym: https://www.daiichi.com/about-us/
Espanol [Spanish]	Por la presente, Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. declara que el tipo de equipo radioeléctrico VQC1006 es conforme con la Directiva 2014/53/UE. El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente: https://www.daiichi.com/about-us/	Portuguese [Portuguese]	O(a) abaixo assinado(a) Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. declara que o presente tipo de equipamento de rádio VQC1006 está em conformidade com a Diretiva 2014/53/UE. O texto integral da declaração de conformidade está disponível no seguinte endereço de Internet: https://www.daiichi.com/about-us/
Suomi [Finnish]	Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. vakuuttaa, että radiolaitetyypin VQC1006 on direktiivin 2014/53/EU mukainen. EU-vaatimustenmukaisuusvakuutuksen täysimittainen teksti on saatavilla seuraavassa internetosoitteessa. https://www.daiichi.com/about-us/	Românesc [Romanian]	Prin prezenta, Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. declară că tipul de echipamente radio VQC1006 este în conformitate cu Directiva 2014/53/UE. Textul integral al declarației UE de conformitate este disponibil la următoarea adresă internet: https://www.daiichi.com/about-us/

Français [French]	Le soussigné, Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S., déclare que l'équipement radioélectrique du type VQC1006 est conforme à la directive 2014/53/UE. Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: https://www.daiichi.com/about-us/	Swenska [Swedish]	Härmed försäkrar Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. att denna typ av radioutrustning VQC1006 överensstämmer med direktiv 2014/53/EU. Den fullständiga texten till EU-försäkrän om överensstämmelse finns på följande webbadress: https://www.daiichi.com/about-us/
English	Hereby, Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. declares that the radio equipment type VQC1006 is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: https://www.daiichi.com/about-us/	Slovensko [Slovenian]	Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. potrjuje, da je tip radijske opreme VQC1006 skladen z Direktivo 2014/53/EU. Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na naslednjem spletnem naslovu: https://www.daiichi.com/about-us/
ελληνικά [Greek]	Με την παρούσα ο/η Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S., δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός VQC1006 πληροί την οδηγία 2014/53/ΕΕ. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο: https://www.daiichi.com/about-us/	Slovensky [Slovak]	Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. týmto vyhlasuje, že rádiové zariadenie typu VQC1006 je v súlade so smernicou 2014/53/EÚ. Úplné EÚ vyhlásenie o zhode je k dispozícii na tejto internetovej adrese: https://www.daiichi.com/about-us/
Hrvatski [Croatian]	Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. ovime izjavljuje da je radijska oprema tipa VQC1006 u skladu s Direktivom 2014/53/EU. Cjeloviti tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na sljedećoj internetskoj adresi: https://www.daiichi.com/about-us/	Norsk [Norwegian]	Herved Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. erklærer at radioutstyr typen VQC1006 er i samsvar med direktiv 2014/53 / EU. Den fullstendige teksten i EU-erklæring er tilgjengelig på følgende internetadresse : https://www.daiichi.com/about-us/
Magyar [Hungarian]	Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. igazolja, hogy a VQC1006 típusú rádióberendezés megfelel a 2014/53/EU irányelvnek. Az EU-megfelelőségi nyilatkozat teljes szövege elérhető a következő internetes címen: https://www.daiichi.com/about-us/	Íslenska [Icelandic]	Hér, Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. lýsir yfir að radióbúnaður gerð VQC1006 er í samræmi við tilskipun 2014/53 / ESB. The fullur texti af ESB-samræmisyfirlýsing er í boði á eftirfarandi veffangi: https://www.daiichi.com/about-us/
Italiano [Italian]	Il fabbricante, Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S., dichiara che il tipo di apparecchiatura radio VQC1006 è conforme alla direttiva 2014/53/UE. Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: https://www.daiichi.com/about-us/	Türkçe [Turkish]	İşbu belge ile Daiichi Elektronik San. ve Tic. A.S. VQC1006 tipi radyo ekipmanının 2014/53 / AB sayılı Direktife uygun olduğunu beyan eder. AB uygunluk beyanının tam metni aşağıdaki internet adresinden edinilebilir: https://www.daiichi.com/about-us/

その他のホモロゲーション参照

アルゼンチン



RAMATEL
H-30711

ブラジル

Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados.

この機器は有害な干渉からの保護を受ける権利がなく、適切に承認されたシステムに干渉を起こさない必要があります。

メキシコ

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

本装置の動作は以下の2つの条件を条件とします:(1) 本装置または装置が有害な干渉を引き起こさない可能性があること、(2) 望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含むあらゆる干渉を受け入れなければならない。

RF曝露

この装置は、制御されていない環境向けに設定されたCE放射線被曝限度に準拠しています。装置はラジエーターと体の間に最低20cmの距離を保って設置・操作する必要があります。

FCC規則

この装置はFCC規則のパート15に準拠しています。動作は以下の2つの条件に従います:(1) この装置は有害な干渉を起こしてはならない、(2) 望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含むすべての受信干渉を受け入れなければなりません。この装置は試験されており、FCC規則第15部に基づくクラスBデジタル機器の制限を満たしています。これらの制限は、住宅地における有害な妨害から十分な保護を提供することを目的としています。この装置は無線周波数エネルギーを発生・使用・放射し、誤って設置すると無線干渉を引き起こす可能性があります。特定の設置に干渉が全くない保証はありません。もし機器がラジオやテレビの受信に干渉を起こした場合(オン・オフで検出可能)、以下の方法で干渉を解消しようします。

- 受信アンテナの位置を調整したり、配置を変えたりしてください。
- デバイスと受信機の距離を広げてください。
- デバイスを受信機の回路以外の回路に接続してください。
- ディーラーか経験豊富なラジオ・テレビ技術者に相談してください。

メーカーが明示的に承認していない変更や改造は、ユーザーの操作ライセンスを取り消すことがあります。FCCのRF放射線被曝声明 この装置は、制御されていない環境での放射線被曝に関するFCCの制限に準拠しています。これはモバイル設定にのみ適用されます。送信機に使用されるアンテナは、すべての人から最低20cmの距離を保つように設置されなければならない、他のアンテナや送信機と同時に設置または運用してはなりません。5150MHzから5250MHzの周波数帯での運用は屋内使用に限定されています。

カナダ

このデバイスはIndustry Canadaのライセンス不要RSS規制に準拠しています。運転は以下の2つの条件に従います。

(1) この装置は干渉を生じてはならない。および

(2) この機器は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含むあらゆる干渉を受け入れなければなりません。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

(1) 『行為は生育の義務を負わない』

(2) L'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

注意

この送信機は、他のアンテナや送信機と同時に設置または運用することはできません。この装置は、ラジエーターと体との間に最低20センチの距離を保つように設置・操作されるべきです。

Cet émetteur ne doit pas être Co-placé ou ne fonctionnant en même temps qu'aucune autre antenne ou émetteur. Cet équipement devrait être installé et actionné avec une distance minimum de 20 centimètres entre le radiateur et votre corps.

技術データ

最大出力

最大THD = 10%:出力出力16W>時、正弦波出力>3分

動作周波数範囲

無線周波数帯域	パラメータ	市場							
		EMEA地区	北アメリカ	ラタム(南アメリカ)	オーストラリア/ニュージーランド	RDM(世界の残り)	ブラジル	日本	チュニジア
AM(MW)	AM周波数。面積	531-1611	530-1710	530-1710	531-1701	531-1602	520-1710	522-1629	531-1611
FM	FM周波数。面積	87.5-108.0	87.7-107.9	87.5-107.9	87.5-108.0	87.5-108.0	76.0-108.0	76.0-95.0	87.5-108
DAB	第III巻 頻度 射程(MHz)	174.928-239.200	該当なし	該当なし	174.928-229.072	174.928-239.200	該当なし	該当なし	174.928-229.072
Bluetooth®	Bluetooth®の周波数。面積	2.4-2.483	2.4-2.483	2.4-2.483	2.4-2.483	2.4-2.483	2.4-2.483	2.4-2.483	2.4-2.483

チャンネル	周波数帯域
Wi-Fi 5G(U-NII-1)	5150~5250
Wi-Fi 5G(U-NII-3)	5725~5850



詳細なユーザーマニュアルについては
www.stellantisinfotainment.com を参照してください。
QRコードをスキャンするとウェブサイトアクセスできます。

